11月のほけんだより

令和 6年 10月 29日
富士わかば保育園

１０月は寒暖差も大きく、運動会後は発熱を中心に風邪の欠席、早退が多くみられました。
現在は「発熱」「嘔吐下痢」が数名みられています。今週は少し落ち着いたように感じていますが、「水痘」「溶連菌」「手足口病」「胃腸炎」…もうしばらく注意を続けましょう。

インフルエンザに注意！

静岡県でも「流行期」に入りましたね
現在園では報告がありませんが、十分に感染対策を取り、皆が元気に過ごせるようご協力ください

- 今回、「登園までの流れ」を改めて添付します
  今一度、ご確認ください
- 小学校が流行り出すとその後には保育園が流行るというのが、いつもの流れとなります
  きょうだいの学校や地域の情報も併せて提供いただけると、大変助かります
- 「（園以外の友達と）一緒に遊んだ」「（他の疾患で）クリニックにかかった」など、発症のきっかけは様々です
  手洗いやうがい、アルコール手指消毒はいつもおこないましょう

【　保育園の対策　】

- そろそろ加湿機能付き空気清浄機の使用を始めます
- １１月は職員全員、インフルエンザ予防接種を受けます
- 手洗いやうがい、アルコール手指消毒は今まで通り続けていきます

【　皆様へ　お願い　】

- 保育園は集団生活の場です
  家族皆で予防接種の検討・接種をお願いします
  - お忙しい中ですが、予防接種当日の、接種後の登園はお控えください
    接種後はご家庭でゆっくり過ごし、経過観察をお願いします

心のケア

園でも「吃音」や「チック」、「爪かみ」「（排泄行動が確立した子どもの尿や便の）おもらし」がみられることがあります
ご家庭だけ・保育園だけで対応をするのは、なかなか難しいのが現状です
ご家族の「疲れ」もコロナ以降やはり増えている印象があります
一緒にがんばりましょう！

- 行動が目立つ場合は、後期保育参加で園から相談させていただくことがあります
- ご家庭で気になる場合も、遠慮せずにお申し出くださいね

- 後期内科健診、終了しました
  今回は風邪での欠席が多かったのですが、欠席した子どもは、１１月中に富士いきいき病院で健診を受けるようにしてください
- 園ではこれから「さんま焼き」や「焼き芋」などの食育活動が入ります
  新入園の子どもを中心に、「未摂取食材」は時期が来たら速やかに食べ、きちんと症状まで確認してください
  また、ニュースでもあるように「窒息」にも園では気を配っています
  「よく噛む」習慣は、全園児意識をしていただけたらと思います
- ウエス、不足しています！
  ご協力お願いします！

インフルエンザにかかってから、登園までの流れ

昨季と変更はありませんが、今一度ご確認ください

インフル症状の出現・発症！

→ 受診・診断

→ 速やかに**保育園へ連絡する**

まずはお電話でお願いします
最初は内容も一緒に
確認させてください

→ 保育園から**「インフル罹患証明書」**を受け取る（紙またはデータ）

医療機関では発行しません

用紙またはデータとなります
どちらにするかは
ご相談ください

→ **発症後5日かつ、解熱後3日を経過する**まで自宅安静です

小学生以上は「解熱から2日経過」と保育園とは異なります。注意を！

→ **体調回復後の再診不要**※

→ **「インフル罹患証明書」**をすべて記入して、登園の朝に園へ提出

罹患証明書は
記入漏れに注意！
不備があるとお子様を
お預かりできません

※ 罹患証明書発行後の再診の必要はありませんが、症状等によって医師から再診の指示があった場合には、それに従いましょう
またそのような場合は、園へもお伝えください

罹患証明書について

- 医療機関では（原則）発行されません
  診断後、保育園から受け取ってください

※ 医院によってはこの限りではないようです　医師の指示に従ってください
※ 不明な点は、園へお問い合わせください
※ 保育園以外からダウンロードした場合もお知らせください

受診や検査を受ける場合の注意点

- インフルの検査も発症後最低でも半日以上経過しないと、正しく結果が出ないといわれています。受診時は医師に、「いつから症状が現れたか」「いつから発熱しているか」を正確に伝えましょう
- 「まわりで感染者がいなかったか」「（まだ感染かわからないが）急に近くで発熱者や疑わしい症状の人が増えていたことはないか」等も丁寧に医師に伝えましょう。
  症状や事情によって、早い治療につなげることができます
- 必ず医師へ「A型」か「B型」の確認をして、園へ伝えてください